

令和6年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立安浦小学校
(安浦中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+0.3	-7.4
令和5年度	-0.2	-3.5
令和4年度	-2.6	-7.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方 ● 全国平均 ● 県平均 × 本校 本校 68 % 全国 67.7 % 県 69 %	重点課題	◎◇問題文や教材文から、問われていることの目的や意図を読み取ったり、複数の情報を関連付けて考えたりすることに課題がある。また、語彙が乏しく、書かれている内容を正しく理解することに課題がある。(小：設問1一，中：設問2四)
	改善の方策	◎授業で、場面に応じて思考カード「関連付ける」「比較する」「分類する」を提示し、考えたり話し合ったりする視点を示す。 ◎家庭学習で週に一度、読解問題に取り組みせ、帯タイム（ぐんぐんタイム）で答え合わせや直しをする時間を確保する。 ◎◇教材文から問われていることと関連がある内容を見付け、印を付けたり線でつないだりするなど、情報を整理しながら読み取る活動を設定する。 ◎◇文脈を理解して単語の意味を捉える力を付けるために、単語の意味調べをする際は、複数ある意味の中から、文脈に沿ったものを選択するよう指導する。
	検証	◎全国学力（設問1二（1））（第5・6学年，1月 目標75%→結果75%） ◇全国学力（設問1一）（第5・6学年，1月 目標55%→結果64.9%）
算数 数と計算 図形 変化と関係 データの活用 ● 全国平均 ● 県平均 × 本校 本校 56 % 全国 63.4 % 県 64 %	重点課題	◎図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えたり、図形の性質について考えたりすることに課題がある。(設問3（3）) ◇問題文や資料から、必要な情報を取り出して整理し、立式したり、説明したりすることに課題がある。(小：設問1（1），中：設問9（1）)
	改善の方策	◎図形の意味や性質、面積や体積の求め方について理解を深め、問題解決に活用させるために、公式を教室に掲示したりノートに貼らせたりして、いつでも活用できる環境を設定する。 ◎帯タイム（ぐんぐんタイム）や家庭学習等で図形に関する問題に取り組みせ、問題から必要な情報を見だし、活用することの経験を積ませる。 ◇問題文と式や図、資料を関連付けるために線で結んだり、図の中に必要な情報（言葉や数等）を書き込ませたりするよう指導する。 ◇実態に応じて、説明の仕方のモデル（穴あき等）を提示して、解決方法のイメージをもてるようにする。
	検証	◎自校作成問題（第5・6学年，1月 目標60%） 全国学力（設問3（3））（第5・6学年，1月 目標60%→結果60.9%） ◇全国学力（設問1（1））（第5・6学年，1月 目標60%→結果63.3%） 全国学力（設問3（3））（第5・6学年，1月 目標60%→結果71.5%）

【来年度に向けて】

- ・国語科においては、関連のある複数の事柄を、印を付けたり線でつないだりする活動を設定することで、読み取る力を付ける。
- ・算数科の文章問題においては、必要な情報（分かっていることや求めること）に着目して線を引いたり、図（線分図や関係図等）をかいたりする習慣を身に付ける活動を取り入れる。